

ネクスト Next *in Aomori*

Company
Newsletter

Vol.1

エネルギーを
次へ繋ごう。





Next in Aomori

「海からきたものは、みな恵比寿です」——。

八戸市 八食センター

この市場には新鮮な魚や干物などの魚介類、野菜に果物に花々やお惣菜まで、暮らしに必要なものが何でも揃っています。

地元の方々のなまりに混じって飛び交うのは異国の言葉
買ったばかりの魚介類を焼いているのは、海外からのお客様
“Kawaii!” だけでなく “Oishii!” も世界共通のことばです。

魚を焼くけむり、鼻孔をくすぐる美味しそうなにおい
でも何よりも、この素敵なお母さんの笑顔と
お店の人たちの元気な声が聞きたくて通ってしまうのです。

あの震災の年、一時は中断されたこの賑わいが、いつまでも続きますように。
美味しいにおいのかたわらで、エネルギーはいつも暮らしを支えています。



Contents

- | | | | |
|---|--------------------------------------|----|-----------------------------|
| 3 | いつもの笑顔が待っている。 | 9 | 弘前支店
セルフつるたCS
金持 誠 さん |
| 4 | ササキ石油販売株式会社
村井 咲彩 さん | 10 | 青森支店
弘前支店 |
| 5 | 株式会社オリワン
三上 和哉 さん | 11 | 青森支店 直売課
鳥谷部 翼 さん |
| 6 | 橋本油店
ウェルカム城下給油所
北上 未希 さん | 12 | 青森支店 直売課
中鉢 望 さん |
| 7 | 株式会社 七洋
佐々木 俊一 さん | 13 | 青森支店おいらせセンター
米田 誠 さん |
| 8 | 田中商工株式会社
マイハート102 給油所
藤田 京子 さん | 14 | スタッフの
おすすめスポット |

Next^{ネクスト} in Aomori



いつもの笑顔が待っている。

スーツ姿のママと一緒に、ベビーシートにはまだ眠い瞳

「これが俺たちのベンツだ!」と胸を張る軽トラのおじさんたち

旅の途中で立ち寄った、一期一会かもしれない旅行者

みんなみんな、気をつけて、素敵な1日を。

暮らしゃお仕事の足を守り、楽しくドライブが出来るよう

私たちは、いつもここで待っています。



Interview 1

人情味溢れたこの土地の人たちが好きです。
同僚の方々も一生懸命仕事を教えてくれるので
それに応えられるよう頑張っています。



ササキ石油販売株式会社
〒034-0301 青森県十和田市大字奥瀬字小沢口 425-3
TEL.0176-72-2026 FAX.0176-72-3131

村井 咲彩 さん

必要な資格も早く取って もっと出来る仕事を増やしたい。

先日19歳になりました。仕事を始めて半年になります。給油や洗車をしたり、タイヤ交換も行っています。タイヤは重いんですけど、上手く持つコツを教えて貰って出来るようになりました。オイル交換やコーティングなども出来るようになってきました。まだ完全に任せて貰えるところまではいかないんですが、仕事を一生懸命教えてくれるので、それに応えようと頑張っています。陸上部で競歩をやっていたせいか、何か目標を決めてやり遂げることが好きなんです。

いろいろやりがいがありますが、お客様に「ありがとう」って言われると、一番「やって良かった!」と思いますね。ここは地元のお客さんのほかに、十和田湖に向かう観光客やバイクでツーリングに来る方も多いです。職場の方々の年齢はバラバラですが、みんな面白くて優しく、毎日笑っていただけるから楽しいです。

社会人になって半年 少しずつ行動範囲や世界が 広がっていきます。

休日は趣味のカラオケに行っています。歌が上手くなりたいなあって。歌うのは絢香さんの曲なんですけど、結構難しいんです。でも音程や音域が自分に合っているんで、絢香さんを極めたいと思います(笑)!高校卒業と同時に免許を取って、自分の車を買いました。青森はドライブしていて気持ち良くて、結構遠くまで行けるようになりました。最近温泉に行き始めたので、いろんな温泉に行きたいです。次の夢はひとり暮らしをすること。車の返済がちゃんと終わってからですけど、自分の部屋を持つのが楽しみです。



Interview 2

震災の時はひとり暮らしの
高齢者のところに
声をかけに行きました。
この土地のゆったりとした暮らしが好きです。



株式会社オリワン

〒039-1166 青森県八戸市根城 8 丁目 8-16
TEL.0178-22-6664 FAX.0178-43-3031

エネルギー事業部 ホームライフ部門 八戸支店 **三上 和哉 さん**

生活に欠かせないガスを手掛け 地域の方々の安全を守る。

この会社に入って13年になります。お客様のところ
にお邪魔して、営業とガス配管・コンロ取り付けなどの
工事、ガス漏れがないかなどの点検を行っています。お
客様との会話からいろいろなことが吸収できるのが面
白いですし、暮らしのなかでのガスの大切さを感じます。

出身は八戸の隣の階上町ですが、この事務所はずっ
と地元にいる人ばかりなので、みんな地域のことに詳
しいですよ。お互いに頼んだり頼まれたりした仕事も
しっかりやってくれる同僚たちです。

八戸といえば、三社大祭や八戸えんぶり。一度は見
る価値があるのでぜひ来ていただきたいですね。特に
三社大祭は山車が大きいのでお勧めです。

ゆったりとした暮らしのなかで 仕事も趣味も充実した日々

休日は釣りに行ったり、愛犬をドッグランに連れて行
きます。釣りは父の影響で、小学校1年頃から始めまし
た。当時は川釣りでしたが、20代中頃からは船釣りにな
りました。八戸沖などに出て結構大掛かりにやっていま
す。自分で釣るのも好きですが、ここは海産物が新鮮で
美味しいですよ。暮らしやすいわけではないですが、こ
の土地の田舎的なんびりしたところがちょうどいい
感じです。

今は実家で暮らしていますが、自分の家が欲しいな
と思っています。平屋の小さい家でいいんですが、そこ
に自分の書斎を作ってゆっくり過ごするのが夢ですね。
上の子がもうすぐ25歳になるので、そう遠くなく孫が出
来る可能性もありますが…まだおじいちゃんと呼ばれ
るには早いですよね(笑)。



Interview 3

元々車で走るのが好きで、
よく寄るスタンドでした。
保育園のお迎えにもちょうどいい
居心地のいい職場です。

橋本油店 ウェルカム城下給油所

〒031-0072 青森県八戸市城下 3 丁目 9-15
TEL.0178-43-3882 FAX.0178-43-3946

北上 未希 さん

心優しい同僚に恵まれて 子育てしながら働きやすい職場

お隣の五戸町から通っているので近くはないんです
が、友人とドライブに出かけてよく寄っていたガソリン
スタンドなんです。3歳になる息子の保育園のお迎えが
あるので9時から3時のパートで、ここに勤めて5年にな
ります。集金やPCへの入力など事務を担当していますが、
わからないことを丁寧に教えてくれる同僚ばかりな
ので、仕事もしやすく居心地がいいんです。育休も取れ
ましたし、保育園から息子が熱を出したなどの連絡が
あった時も、迎えに行けるよう対応してくれます。女性に
も働きやすい会社ですね。消費税の切替で値札やポッ
プの作り直しでちょっとバタバタしましたが、普段は平
和な毎日です。

お揃いの法被で息子もご機嫌 親子3人で地元のお祭りに参加

息子はまだちょっとイヤイヤ期。うちでは元気なん
ですが、保育園では大人しいらしいので、もっと活発に
なって欲しいかな。お迎えに行くとドアの前で待ってい
てダッシュしてきます。やっぱり子どもが毎日の暮らしの
原動力ですね。

地元には五戸まつりという秋祭りがあって、私も夫も山
車を引っ張っています。町内会ごとに毎年作んですが、
半年くらい前からデザインを決めて作ります。全部
で10基ほど出て、三社大祭ほどではないですが結構
大きいです。友だちがほとんど出ていたの、私も中学
生の頃からずっと出ています。今年は息子にも法被を
着せて、親子3人で参加しました。息子もお祭りが気
に入りたいです。最近では出る人が減りましたが、続い
て行って欲しいですね。





Interview 4

先日嫁から「私で良かったね」って言われました。とぼけましたが、毎日の原動力になっているのはやっぱり家族ですね。

目の前に広がる太平洋 八戸の暮らしや仕事に 欠かせない会社

「七洋」は最初は海の仕事から始まりました。だから今でもガソリンスタンドやガスのほかに、海上の船舶給油や陸上での重油・軽油・灯油なども取り扱っています。事務所が港のすぐ目の前にあって、2階に事務所があるのですが、以前1階では船の乗組員相手のサウナもやっていました。震災の時は5メートルくらいの津波が来ましたが、事務所は無事だったのでガソリンスタンドを開けて、介護関係の車両優先で給油させていただきました。翌月の4月に入ってから八戸地区のLPガス保安センター青年部で、釜石に炊き出しにも行きました。

LPガス課は8人、個性的なメンバーが揃っています。職人気質が多くまとめるのが大変ですが、彼らが仕事をしやすい環境を作るのが私の仕事です。これからの時期は寒くなるので、商品の取り付けや展示会で忙しくなります。即戦力になる人がいればもうちょっと数字を上げられるのですが、なかなか入って来ないので、もっとガス業界のイメージをアップしながら、人を育てていきたいですね。

日本一の朝市が目の前に！ DIY で自分の隠れ家を改造中

八戸は海も山も近いのがいいですね。会社のすぐ目の前では、毎週日曜日に「館鼻岸壁朝市」という日本一の朝市をやっています。休日は小学生の息子を部活のバレーボールの大会に連れて行ったり、一緒に釣りに行ったりしています。ライブにも行きたいんですが、あまりこっちは来ないのが残念ですね。昔は八戸にもクラブが3ヶ所あってよく行っていたんですが、今は1ヶ所になってしまったのが寂しいです。

株式会社 七洋

〒031-0811 青森県八戸市新湊3丁目7-6
TEL.0178-33-7740 FAX.0178-33-9757

ホームライフ部 本社 LP ガス課 課長 佐々木 俊一 さん



田中商工株式会社 エネルギー営業部 カーライフ営業課 マイハート102給油所

〒034-0095 青森県十和田市西二十一番町 24-25
TEL.0176-23-5863 FAX.0176-25-2262

藤田 京子 さん



車が好き、人が好き。 お客様との世間話も弾みます。

小学生の時に家族が車を買って替える際、ディーラーさんを見て回ったのがきっかけで車が好きになりました。最近は車もどんどん進化しているので、そこも車に接する魅力ですね。人と話すことも好きなので、この仕事が向いているなと思い、ここに勤めて8年になります。給油などの作業をやりながら、より良く安全に乗っていただくためのご提案をして、喜んで貰えるのが嬉しいです。ここは十和田湖が近いので、レンタカーで来られる観光客や外国のお客様も多いんです。外国の方とは身振り手振りでコミュニケーションしています。

最近はエコカーなので給油の頻度が減っていますが、「おめえいるすけ、会いに来たよ」と言ってくれたり、「あの女性のかた、いる?」と指名していただけると、信頼されているんだと感じます。ここでは車の販売も

行っており、車の良さをアピールするのは得意なのですが、手続き面がまだ勉強不足なので、それが出来るようチャレンジしていきたいですね。

暮らしにも観光にもちょうどいい街 お薦めがいっぱいです。

学生時代から吹奏楽をやっていて、今も七戸の吹奏楽団でサキソフォーンを吹いています。十和田市は現代美術館が出来てから、道沿いもアートの街として整備され、街歩きも楽しいですよ。芝生のサッカー場があり、いろんなものがちょうどよく揃っている街です。道の駅「とわだびあ」もお薦め。東三番街という飲み屋街があって、お店も結構変わってきているので、同僚たちと新しい店を開拓しています。あとこちらでは、バラ焼きも外せませんね。



Interview 5

「あの女性のかた、いる?」と言っていただけの喜び。
お客様のより良いカーライフのため
新しいことにチャレンジしていきたい。



伊藤忠エネクスホームライフ東北株式会社
弘前支店 セルフつるたCS

〒038-3503 青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字小泉 291-1
TEL.0173-22-6868 FAX.0173-22-5370

金持 誠 さん

車好きは父親譲り お客様に喜んでいただけることが 何より嬉しい。

市役所などで名前を呼ばれるとみんなに見られますが、お客様にはすぐに覚えて貰えるので得な苗字だと思います。高校を卒業して「みちのく石油」に入社し、経営統合して今は伊藤忠エネクスホームライフ東北になりました。ここは給油や車検だけでなく、弘前・五所川原・青森の钣金も集約して行っています。いろいろ個性のあるのが8人集まった店舗で、みんなでバーベキューをやったり、飲みにも行きますね。最近は時間がなくて出来ないんですが、ほかの店舗と合同で体育館を借りて、卓球やバドミントンなどやったりしていました。またそういうふうに遊びたいですね。

この仕事を選んだのは車が好きだったから。見るのも自分で走るのも好きです。父親も車が好きだったので、その影響もあるかもしれません。父が乗っていたのがソアラでしたから、家系なんですかね(笑)。

雄大な津軽富士を望む豊かな自然 休日は家族と一緒に

家族は妻と高校1年の娘と小学校5年の息子。子どもたちはふたりともバレーボールをやっていて、私もよく息子の部活に付き合っています。子どもたちが大きくなったので、まとまって出かける機会もなかなかないですが、妻が小樽出身なので家族みんなで帰省しています。車とフェリーを使うのでちょっとした旅行ですね。車も好きですが、趣味で「モンキー」という小さいバイクをいじったり、それで出かけたりしています。

弘前のお薦めは、やっぱり弘前城もある弘前公園。桜の時期が一番いいと思います。4月20日以降くらいにお願いします。

Interview 6

何年も前にお会いしたお客様から
「あの時はお世話になりました」と
声をかけて貰える喜び
車が欠かせない土地だからこそ、大切な仕事。



ネクスト
Next in Aomori

青森の人たちの生活を支えていく。

冬の気候が厳しい土地だから、車が人々の足だから、私たちの仕事はとても大切です。

毎日のご飯、毎日の家族の団らん、そして疲れを落とす時間。

車を走らせながら、流れていく四季折々の風景。

それが当たり前にある幸せを知っているからこそ、

必要なエネルギーを必要な時にお届けすることは、私たちの重要な責務です。



伊藤忠エネクスホームライフ東北株式会社
青森支店

〒031-0801 青森県八戸市江陽 4 丁目 10-35
TEL.0178-44-8581 FAX.0178-24-5502



伊藤忠エネクスホームライフ東北株式会社
弘前支店

〒038-3874 青森県弘前市津賀野字浅田 670-1
TEL.0172-34-3377 FAX.0172-34-3247



Interview 7

お客様の家のなかでの
作業になるので
以前接客業で身につけたことが
生かせるのも
良かったなと感じています。

伊藤忠エネクスホームライフ東北株式会社
青森支店 直売課 鳥谷部 翼 さん



いくつかの仕事を経て たどり着いた天職

「鳥谷部(とりやべ)」は八戸市や五戸町に多くて、三戸町や階上町に行くと「とやべ」と読むことが多いです。お客様に覚えていただきやすい苗字ですね。ここに勤めて9月で1年になりました。お客様のところにお伺いして、ガス給湯器の取り付けや配管の撤去・増設などの工事が主な仕事です。わからないことだらけなので毎日が勉強ですが、同僚の方々が辛抱強く教えてくれて、いいところで手を放してくれます。お客様から直接「ああ、良かった!」と喜んで貰えるのが嬉しいし、器具の修理や交換にお邪魔しているうちに、何かあるとすぐお電話をいただいて頼っていたお客様も出来ました。ずっと手先を使う仕事でしたかったので天職だと思っています。

夏は涼しく、冬は暖かい街 八戸には隠れた楽しみがいっぱい

会社の飲み会には出来れば参加したいタイプなのですが、7月に子どもが生まれたばかりなので、嫁と子どもを第一にしないと危険なんです(笑)。甥っ子姪っ子が6人いるんですが、両親にとっては内孫の長男は特別みたいです。

八戸は三社大祭やえんぶりが有名ですが、地元の商工会や観光コンベンション協会が企画しているイベントが多いんです。また去年から、新しく「八戸ワイン」が出来ました。五戸の畑でとろっと甘い葡萄を育てて作ったワインなのですが、生産量が少なくなかなか手に入りません。確実に飲めるお店が八戸の中心街からちょっと離れたところにあるんです。以前ワインバーで働いていたので、ワインはちょっと詳しいんです。聞いていただければ、ご案内出来ますよ。



Interview 8

人に恵まれているなとすごく感じています。
自分はまだ返せていないですが
いい人たちに出会えて感謝しています。



伊藤忠エネクスホームライフ東北株式会社
青森支店 直売課 中鉢 望 さん

外回りのほかにイベントの企画も 女性の営業として頑張っています。

この10月でここに勤めて2年になります。電気の販売が始まって3年、今はその営業を担当しています。ガスや灯油でお付き合いのあるお客様にご提案するのですが、「電気を切り替えても今までと変わらないよ」とか「うちの電気だからって、暗くなることはないよ」とか、そういう説明が必要な方もいます(笑)。日中に家にいるのは年配の方やお子さんだけということも多いので、何回か通うことが多いです。女性だからお話を聞いて貰えるということもあるかもしれません。やりたいことが一杯あって、仕事は充実しています。でも割とのんびりしてギリギリで焦るタイプなので、もっとタイトに取り組んで仕事に繋げていきたいです。

休日はまずは温泉へ 家族や友人と過ごす時間は大事!

三沢市から通っています。三沢といえば三沢基地がありますが、商店街の一部がアメリカンテイストな街並みになっていて、歩いているだけで楽しいです。航空祭もあるし、7月の七夕まつりから毎月イベントがあって賑やかですよ。青森は温泉がとて多く、夜の12時までやっているところもあります。事務をやっていると肩が凝るので、休日は出かける前にまず温泉です。休日は母と映画に行ったり、友だちと呑みに行きます。女性の営業ならではの悩みもあるので、それを聞いてくれる家族や友人は大事ですね。

展示会やイベントがあると遅くなる時があるのですが、母が寝ないで待っているんです。母は相撲が大好きなので、両国国技館に連れて行って見せてあげるのが夢ですね。



Interview 9

観光地として有名な奥入瀬も冬は雪深い場所。
センター長としての仕事を学びながら
車好きな友人たちとの時間を楽しんでいます。

伊藤忠エネクスホームライフ東北株式会社

青森支店おいらせセンター 米田 誠 さん

〒039-2189 青森県上北郡おいらせ町青葉 5-50-1727
TEL.0176-57-4333 FAX.0176-52-2992



ガスボンベ充填の基地を守る トップとして様々な業務を勉強中

おいらせセンターはガスボンベの配送もありますが、主に充填場です。職員は私も含めて11名。4月からセンター長になったので、今は一生懸命勉強している最中です。マネジメントですが、今ちょうどコンプレッサーを新しいものに入れ替えているので、充填場の設備の検査なども含めてすべて県庁に行って許可を取らなければならないので、とても勉強になっています。青森支店にいた時は南部町の実家から通っていたのですが、おいらせセンターは三沢市との境にあるのでアパートを借りました。おいらせは結構雪が降り、道路も凍結して1日中溶けないので、通勤時間が読めないんです。

車好きな仲間たちと過ごす休日 コース復帰を夢見て

以前は東京で、車のレースを行う会社のメカニックでした。八戸勤務の時は趣味でドラッグレースをやっていました。今はなくなりましたが、仙台ハイランドにドラッグ専用コースがあったのでそこに通っていました。GT-Rのストリートクラス全国大会で、2009年に準優勝したのが最高成績です。今は休日は車屋に遊びに行き、車が好きな連中とわいわいやっています。センターの仕事が落ち着いたら、レース活動を再開したいですね。

南部町の名川地区はさくらんぼが有名です。青森といえばりんごですが、なし、桃、ぶどうなども豊富で、いここが畑をやっているから買わなくてもいいですし、海のものもよく貰うんです。お客さんからもガスの交換に行くと「持ってって〜」って(笑)。そういうところが好きですね。



Pickup Spot

in Aomori

スタッフのおすすめスポットをご紹介します

八戸の横丁文化

おすすめ！

八戸の中心街には8つの横丁があります。昭和の香り漂う横丁には、それぞれに独特の雰囲気があります。八戸の郷土料理、エスニック料理、ちょっとした一杯飲み屋、スナック、バーなどお好みに合わせてお店をチョイス。小さな店舗が多いですから、常連客ともすぐ仲良くなれることも魅力のひとつ。ぜひお気に入りのお店を見つけてください。



八戸屋台村 みろく横丁 さかな工房 しおさい

丁寧に炭火で焼いたお魚が絶品！
ママの人柄にファンが集まるお店

串焼きの魚が目前にずらり。脂の乗ったぶりぶりの銀むつや銀タラ、イカ焼きなど新鮮な海産物にお酒が進みます。日本酒はもちろん、イカ墨焼酎なる珍しいものも…。「どっから来たの？」とママのあいちゃんを囲んでほかのお客さんと楽しいひと時。メにはぜひ「せんべい汁」を。ほかで食べたものが霞むほど、出汁の味が絶品です。



Local Gourmet food

教えて☆ケンミン食



その土地で採れる食材を生かし、季節の行事や日々の暮らしに生きている伝統的な郷土料理。

その土地で受け継がれてきた大切な文化だから、ぜひ味わってみたい逸品。



八戸せんべい汁

青森県八戸市周辺の郷土料理。小麦粉を練って焼いた「南部煎餅」を入れて煮込んだ、醤油味ベースの汁物。なお、お菓子として食べている煎餅ではなく、鍋専用の煎餅を使い、家庭によって出汁や具は様々なのも家庭料理として愛されている魅力。

けの汁 (粥の汁)

「津軽の七草粥」ともいわれる津軽の郷土料理。にんじん、ごぼうなどの野菜類と、ふき、わらび、ぜんまいなどの山菜類、油揚げや凍み豆腐などを細かく刻んで煮込み、味噌やしょうゆで味付けした栄養豊かな汁物です。小正月の行事食として食べられています。

